

# 小山田エリア 交流回遊拠点施設整備 意見交換会

2023年10月22日（日）

# 目次

1. これまでの振り返り
2. 施設整備スケジュールについて
3. 基本構想について

# 1. これまでの振り返り



## 小山田の里山環境活用の拠点づくりに関するワークショップ

小山田エリアに整備する交流回遊拠点施設の「①役割や機能について」「②それを発揮することができる場所について」の考え方を整理しました。

ご意見として、役割や機能については「地域の人が休憩したり、気軽に立ち寄れるような憩いの場所となる」といったことが、場所については「道路沿い」といったキーワードが、多くのグループであげられていました。

## (1) ワークショップの目的

小山田エリアに整備する交流回遊拠点施設の「役割や機能について」「それを発揮することができる場所について」検討し、施設整備構想の参考にする。



## (2) 検討経過

### ①対象

上小山田町および下小山田町の在住者

### ②参加者

上小山田町 15名、下小山田町 21名

### ③周知

対象エリアの町内会の回覧および市ホームページ

## ワークショップの実施概要

第1回	2022年9月25日(日) 10時～12時 会場：町田市役所	知ろう!「町田市里山環境活用保全計画」 /ワークショップ 考えよう! 小山田地域の里山環境活用拠点① 「あったらいいなを考える」	小山田の里山環境の「特徴、魅力、課題だと思ふところ」、「特徴・魅力」を活かし、「課題」を解決するために「ここが、こうだったらいいな、こんなもの・ことが、あったらいいな」のアイデア出しを行うグループワークを実施。
第2回	2022年10月30日(日) 10時～16時 フィールドワーク	小山田地域の魅力を体感しよう! ガイド：町田市農業振興課 職員	東谷戸、市道忠生630号線(大善倶楽部周辺)、おこしの森(小山田小学校北側山林)、野中谷戸を見学するフィールドワークを実施。
第3回	2022年11月20日(日) 10時～12時 会場：町田バイオエネルギーセンター	セミナー / 知ろう!他地域の里山環境活用拠点の事例 他地域事例講師： 小野路宿里山交流館館長 山崎凱史氏 株式会社飛驒の森でクマは踊る 井上彩氏	第1部では、市内外の取組事例の講演を実施。 第2部では、グループにわかれ「拠点施設に必要な機能」について検討した。
第4回	2023年1月29日(日) 10時～12時 会場：町田バイオエネルギーセンター	ワークショップ 考えよう! 小山田地域の里山環境活用拠点② 「プランを考える」	第3回の意見をもとに拠点について4つのテーマ(①飲食や休憩、交流ができる、②情報を発信し地域をつなぐ、③里山を楽しむ、④物品の販売や商品の開発)で、「だれが」、「だれに」、「なにをする」、「実現するために必要なモノ・コト」、「どのようなところ」をグループごとに検討した。
第5回	2023年2月26日(日) 10時～12時 会場：町田バイオエネルギーセンター	ワークショップ 考えよう! 小山田地域の里山環境活用拠点③ 「プラン発表会」	過去4回の議論を踏まえて各グループでモデルになる人を決め、そのモデルが拠点施設で過ごす一日を検討した。拠点施設で「やりたいこと・できること」そのために「拠点施設に必要なものやこと」などを具体的にまとめ、最後に全体で発表した。

各回の実施報告は、町田市地域活動サポートオフィスホームページに掲載しています。



下記二次元バーコードからご覧いただけます。



## (3) 検討結果

### ①施設の役割

- 地域住民の憩いの場となり、ちょっとした買い物ができる場所
- 来訪者の休憩の場となることで、地域の賑わいや交流の創出につながる場所

### ②施設の機能

- 地域住民や来訪者が、飲食や休憩ができるカフェ
- 地域の活動をつなぐ、地域案内や情報発信のコーナー
- 里山を楽しむ、木工体験などができる工房
- 商品の開発や地場産品の販売などの機能

### ③整備する場所

- 里山に近い幹線道路沿い



# 2. 施設整備スケジュールについて

## 今後の想定スケジュール

	2023	2024	2025	2026	2027~2031
	<ul style="list-style-type: none"><li>施設機能の検討</li><li>基本構想の策定</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>基本計画の策定</li><li>事業手法等の検討</li></ul>	事業者の選定	設計	工事・管理運営

### 3. 基本構想について

基本構想とは、、、  
小山田エリアの交流回遊拠点  
の施設について、施設の位置  
づけ、整備の方針、必要な機  
能や施設整備の事業方式等を  
とりまとめ、施設整備にあ  
たって方向性を示すものです。





# 3. 基本構想について

## (1) 策定のポイント

○町田市里山環境活用保全計画の将来像の実現につながる

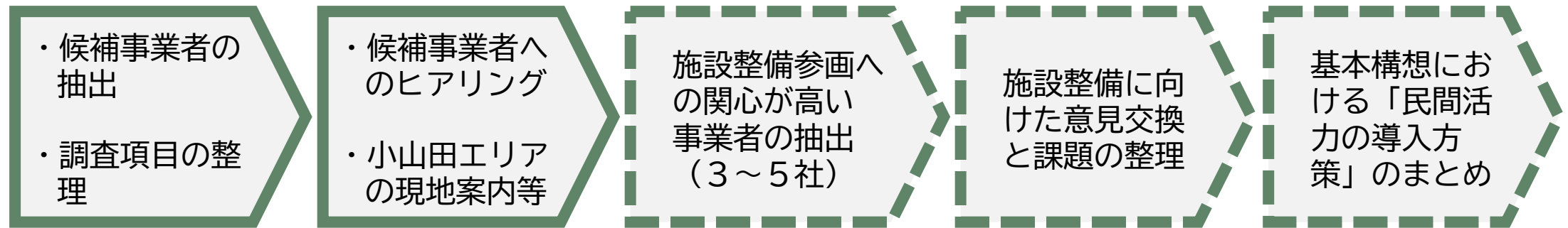
**住む人も 訪れる人も 居心地のよい まちだの里山**

○ワークショップの検討結果を踏まえた施設とする

○施設整備や管理運営について、民間活力の導入方策を検討する

## (2) 民間活力の導入方策の検討

地域にとってよりよい施設の整備・運営を目的として、民間の活力（ノウハウ等）を活用した事業方式を検討します。



- ・市の考え、町田の里山の現状の共有
- ・施設の整備、運営への関心、参画意向の確認
- ・市による現地の案内 等

- ・参画にあたっての課題、条件、検討の方向性（意向）の共有・確認
- ・参画にあたっての体制イメージの確認
- ・事業スキーム案の方向性のすりあわせ 等



千葉県鴨川市「みんなみの里」を訪問。施設運営に関わる市担当者、施設を管理・運営する事業者へのヒアリング。



本事業に関心のある複数の事業者へ小山田エリアを案内

檜原村の木材事業者を訪問、ヒアリング。

## (2) 事業者ヒアリングの概要

	機能※	概要	関心	コメント	進捗	現地案内
1	①カフェ ②情報 ④販売	小売店舗・商品開発と製造・販売。他県にて公共施設の指定管理を請け負う。	○	・近隣にある店舗と豊かな自然をつなぐ、 <b>新たな機能を検討できるかも</b> もしれない。 <b>とてもよいエリア</b> だと感じている。 ・具体的な場所、事業手法によるが、現時点でも検討する余地はある。	済	有
2	①カフェ	町田市内の飲食店事業者。地域イベント等の開催。	○	・地域とのかかわりを大切にして、テナント運営に参画したいと考えている。 ・市内の事業者として本事業に関心を高く持っている。町田 <b>市内のつながりを生かせる</b> と <b>よい</b> と感じている。	済	なし
3	①カフェ ②情報	町田市内の飲食店等の経営・プロデュースを行う事業者。	○	・日程調整中	調整中	なし
4	②情報	スポーツクラブの運営会社。地域連携の取組を推進。	○	・地域での活動に積極的に取り組んでおり、 <b>クラブの様々な資源を活用</b> して何かしらの <b>協</b> <b>力</b> ができると考えている。 ・地域づくりの視点から本事業に関心を高く持っている。	済	なし
5	③木工	他県の家具メーカー、林業事業者、建築家のグループ。町田市の木材活用のと取組実績がある。	○	・施設整備の投資、運営への参画は難しいかもしれないが、木材の活用や森林の調査・計画・整備について協力できると考えている。 ・ <b>市内で木材活用</b> に取り組み始めており、本事業に関心を高く持っている。	済	有
6	②情報 ③木工	東京都下で森林の整備及び管理、森林空間を活用した体験サービス提供等の事業者。	○	・木材の活用や <b>まちだの里山の情報発信</b> について協力できると考えている。 ・町田市内の寺院との接点もあり、本事業に関心を高く持っている。	済	なし
7	②情報 ③木工	多摩地域で林業・製材業を営む事業主の事業協同組合。	○	・施設運営に参画することは難しいが、木材の活用について <b>地域間の連携体制の構築</b> 等について協力できると考えている。 ・ <b>里山資源の活用・普及啓発</b> に協力できる可能性を感じており、本事業に関心を高く持っている。	済	有
8	①カフェ ②情報 ④販売	公共施設管理・運営、保育・教育事業を行う。公共施設の指定管理に実績がある。	△	-	調整中	なし
9	②情報	森林や林業、山村の「価値創造」、コンサルティングに取り組む。	△	-	調整中	有
10	②情報	森林における川上～川下までの事業に取り組む。	△	-	調整中	なし
11	①カフェ ③木工	アウトドア製品の製造販売、アウトドア事業会社。	△	-	調整中	なし

※①飲食や休憩、交流ができる**カフェ**など、②地域案内や**情報**発信コーナー、③**木工**体験などができる工房、④地場産品の**販売**コーナー

# (3) 基本構想のイメージ

## [目次 (案)]

第1章	基本構想の概要
1	町田市の状況
2	対象エリアの状況
3	市の関連計画等
第2章	基本構想策定までの経緯
1	市場調査結果の整理
2	ワークショップのまとめ
3	意見交換会のまとめ
4	関係者意見等の整理
第3章	小山田エリア交流回遊拠点施設整備基本構想
1	施設の方向性
2	施設の位置づけ
3	施設整備のコンセプト
4	機能別整備方針
5	建設候補地の現況整理
6	民間活力導入の視点
第4章	基本構想の実現にむけて
1	今後の検討事項
2	事業スケジュール

## [検討内容 (案)]

1	施設の方向性
	▶ 第1章、第2章をふまえて方向性を示します
2	施設の位置づけ
	▶ 市の関連計画など、庁内の状況を把握したうえで整理します
3	施設整備のコンセプト
	▶ 今年度、内容を検討していきます
4	機能別整備方針
	▶ 第1章、第2章をふまえて方針を示します
5	建設候補地の検討
	▶ 候補地の検討と現況を整理します
6	民間活力導入の視点
	▶ 事業者を求める条件やサービス水準など、公募要領作成も視野にいれてキーワード等の整理を行い、視点を取りまとめます

## (4) 今年度のスケジュール (予定)

10月	11月	12月	1月	2月
第1回 意見交換会	基本構想素案作成	第2回 意見交換会  基本構想案作成	・ 市民意見募集  ・ 推進委員会	基本構想策定